

中学校及び義務教育学校（後期課程）使用教科書の
採択に関わる「選定の観点」について

令和3年度 社会科（歴史的分野）

- (1) 学習課題や目標の明示，適切なまとめや振り返り活動の設定など，生徒が基礎的・基本的な知識・技能の内容を確実に習得できるよう工夫・配慮がなされていること。
- (2) 習得した知識・技能を活用しながら，生徒が問題発見・解決的な学習，話し合い活動や表現活動等の言語活動に取り組み，多面的・多角的に考察しながら，思考力・判断力・表現力等を身に付けられるよう工夫・配慮がなされていること。
- (3) 生徒が主体的・対話的に学ぶことができるよう，能動的・体験的な活動など探究意欲を高めるための工夫・配慮がなされ，さらに学んだことを活用して発展的な学習に取り組みやすいよう工夫・配慮がなされていること。
- (4) グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者として，生徒が我が国の歴史の大きな流れを各時代の特色を踏まえ理解し，我が国の歴史に対する愛情を深めるとともに，公民として必要な資質・能力の基礎を身に付けられるよう，歴史的な見方・考え方を働かせながら，課題を追究したり解決したりしようとする活動が適切に取り上げられていること。
- (5) 生徒が主権者として，持続可能な社会づくりに向かう社会参画意識の涵養やよりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を身に付けられるとともに，我が国の歴史と郷土に対する愛情，国民としての自覚，国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる伝統と文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深められるよう，また，広い視野を持ち，異なる文化をもった人々と共に生きていくため，多様な文化を理解し尊重する態度や国際協調の精神を養うことに資する教材や活動が適切に取り上げられていること。
- (6) 生徒が人権の重要性を学び，人間としての生き方について考察できるための工夫・配慮がなされ，基本的人権の尊重の精神及び道徳性を身に付けられるよう，人権教育や道徳教育の視点に立った内容が積極的に取り上げられていること。
- (7) 系統的・発展的に学習しやすい単元構成であることに加え，他教科等の学習内容との関連や現代的な教育諸課題との関連が想起しやすく，また他校種との接続や家庭・地域との連携についても工夫・配慮がなされていること。
- (8) 表記，表現，写真，図表等が適切かつ正確であることに加え，ユニバーサルデザインの観点から，文字フォント，色の使用，紙面の構成等において見やすく読みやすいよう工夫・配慮がなされていること。また，再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。

※公正性を担保するため，令和2年度の教科書採択と同じ内容とした。